



トピックス

2023年6月15日
KT Corporation
株式会社 NTT ドコモ
富士通株式会社
SOLiD Technologies
キーサイト・テクノロジー
韓国電子通信研究院

**KT、ドコモ、富士通、SOLiD、キーサイト、ETRI、韓国で仮想化技術を用いた
オープン RAN 対応の 5G 基地局によるマルチベンダー接続試験に成功し、
O-RAN PlugFest Spring 2023 にて成果を発表
～仮想化技術を含めたグローバルなオープン RAN の普及を推進～**

KT Corporation (以下 KT)、株式会社 NTT ドコモ (以下ドコモ)、富士通株式会社 (以下富士通)、SOLiD Technologies (以下 SOLiD)、キーサイト・テクノロジー (以下キーサイト) および韓国電子通信研究院 (以下 ETRI) は、韓国国内におけるオープン RAN エコシステムの拡大を担当する科学技術情報通信部および National Information Society Agency (以下 NIA) により運用される 5G テストベッドセンターにおいて仮想化技術を用いたオープン RAN 対応の 5G 基地局 (vRAN) を導入した検証設備を構築し、2023 年 6 月にマルチベンダーでの接続試験に成功しました。また、この接続試験の結果を 2023 年 6 月に開催された「O-RAN PlugFest^{※1} Spring 2023」にて公開しました。本基地局はドコモが富士通などのパートナー企業と推進している「OREXTM※2」の活動の一環で開発されたものです。本マルチベンダー接続試験成功の成果を踏まえて、KT、ドコモ、富士通、SOLiD は、今後、オープン RAN や RAN インテリジェント化^{※3}のグローバルでの更なる普及に向けて連携を拡大していきます。

KT、ドコモ、富士通、SOLiD、キーサイトおよび ETRI は、2023 年 6 月に、韓国国内におけるオープン RAN 拡大を担当する科学技術情報通信部および NIA の韓国城南市にある 5G テストベッドセンターにおいて vRAN の検証設備を用いたマルチベンダーでの接続試験に成功しました。各社は、この接続試験の結果を、O-RAN ALLIANCE が O-RAN のエコシステムの拡大を目的に主催する国際的なイベント「O-RAN PlugFest Spring 2023」で公開しました。マルチベンダー構成での vRAN 設備の構築は韓国国内では初となります。

「O-RAN PlugFest」は、異なるベンダーの基地局機器の相互接続性の確認試験を行い、その結果を共有するイベントであり、各社が 5G テストベッドセンターに構築した検証設備と同様の仮想化技術を用いたオープン RAN 対応の 5G 基地局を用いて、O-RAN ALLIANCE の標準仕様に基づく適合試験や、マルチベンダーの相互接続性試験およびエンドツーエンドの通信試験^{※4}のデモンストレーションを実施しました。

デモンストレーションで用いられた無線制御部（DU: Distributed Unit および CU: Centralized Unit）は、NVIDIA Corporation 製のハードウェアアクセラレータと、Wind River より提供を受けた仮想化プラットフォーム上で動作する富士通製のソフトウェアを組み込んだ汎用サーバーで構成されています。

今回の 5G テストベッドセンターおよび「O-RAN PlugFest Spring 2023」での検証において、KT は vRAN の構築とエンドツーエンドの通信試験、ドコモと富士通は無線制御部の相互接続性試験を担当しました。また、SOLiD と ETRI はオープン RAN 対応の無線子局（RU: Radio Unit）を用いた相互接続性試験および O-RAN ALLIANCE の標準仕様に基づく適合試験、キーサイトは分析監視と試験自動化ソリューションを担当しました。

「O-RAN PlugFest Spring 2023」に先立ち、KT、ドコモ、富士通、SOLiD の 4 社は仮想化技術を用いたオープン RAN 対応の無線制御部および無線子局のマルチベンダー相互接続性試験に成功しています。この度の試験およびデモンストレーションで用いられた vRAN は、ドコモと富士通を含むパートナー各社により推進される OREX プロジェクトの一部として開発されたものです。

KT は、今後韓国国内の官民協力組織である ORIA^{※5} に参画し、韓国におけるオープン RAN エコシステムの拡大に積極的に寄与していきます。さらに、KT、ドコモ、富士通、SOLiD は、今後オープン RAN や RAN インテリジェント化の更なる普及のため連携を拡大していきます。

- ※1 O-RAN PlugFest : O-RAN ALLIANCE が主催し、O-RAN 仕様に準拠した異なるベンダーの基地局機器の相互接続性の確認試験を行い、その結果を共有する国際的なイベント。
 - ※2 OREX : NTT ドコモと複数のグローバルパートナーによるオープン RAN サービスブランド。
 - ※3 RAN インテリジェント化 : RAN の制御を自動化し、無線のリソース管理の最適化やオペレーションの自動化を可能にすること。
 - ※4 エンドツーエンドの通信試験 : ここでは、コアネットワークから vRAN 基地局装置、端末までを接続した通信品質試験を示す。
 - ※5 Open RAN Industry Alliance の略称 : 韓国におけるオープン RAN エコシステムを拡大するための官民協力組織。参加企業間の連携によるオープン RAN 技術の開発と標準化支援を目的として、2023 年 7 月に設立される予定。
- * 「OREX」は株式会社 NTT ドコモの商標です。

| 本件に関する報道機関からのお問い合わせ先 | |
|---|--|
| 株式会社 NTT ドコモ 無線アクセス開発部 E-mail : ran-strategy-ml@nttdocomo.com | 富士通株式会社 富士通コンタクトライン（総合窓口） 電話 0120-933-200 お問い合わせフォーム https://contactline.jp.fujitsu.com/customform/csque04802/873532/ |